（令和 7 年度）　1年間のクラス自己評価　【 菊 組 5 歳児 】　大月保育園

養護	【生命・情緒】 基本的生活習慣が自立している年長児ですので、生活を丁寧に見直し、生活リズムを整えることを中心に声掛け見守りをしてきました。うがい手洗い、消毒など丁寧に行うよう声掛けし、感染症予防に努めてきました。子供たちの体調面には特に気を配り、体調不良を伝えやすい関わりを心がけています。就学に向けては、子供たちを通して、『早寝早起き朝ごはん』の家庭でのリズムを整えるよう伝えてきました。「今日は〇時に起きた」「朝〇〇を食べた」と話題にしています。
教育	【健康・人間関係・環境・げんご・表現】 （①健康な心と体②自立心③協同性④道徳意識・規範意識の芽生え⑤社会生活との関り⑥思考力の芽生え⑦自然と関り生命尊重 ⑧数量・図形・標語や文字等への関心・感覚⑨言葉による伝え合い⑩豊かな感性と表現） 健康的な身体づくりのため、毎日の戸外遊び、散歩、公園遊びを計画的に行い、体力づくりや運動能力の向上に繋がったと感じています。また、運動遊びや様々な遊具でのチャレンジが自信となり友達と刺激し合い、共に成長発達に繋がっています。集団遊びでは、サッカー、ドッヂボール、ボール当て鬼、9 マス鬼など、ルールを守ることで仲良く勝敗を楽しんでいます。チームで協力し、声を掛け助け合う姿も見られ、仲間意識の高まりを感じます。トラブルもゼロではなく、その都度子ども同士話し合い、保育者が助言することで解決しています。 絵本タイムが好きで、今では文字を追って音読することを楽しんでいます。言葉遊びや絵日記、カルタ遊びなど、遊びながら言葉や文字に触れる経験をしてきました。カルタ遊びでは、読み手になりたい子が多く、子ども同士で楽しんでいます。 毎月の製作活動は、物語を題材に取り組んできました。物語を世界を個々に感じ取り、思い思いに表現する楽しさを味わえたと感じます。自分の持ち物の整理整頓、保育室や大部屋の雑巾がけを毎日喜んで行い、自分たちで心地よく過ごせる環境づくりもしてきました。
食育	食事マナーや姿勢、食べるペース、しっかり噛むことなどを意識しながら、楽しく食事をしてきました。 季節の食材を話題にし、食べ物と健康な身体の関係にも興味関心を持てるよう伝えてきました。翌日の給食メニューの食材を『緑、赤、黄』の栄養素表に掲示する活動で栄養に興味を持ち、『明日の給食を楽しみにしていました。給食の先生が設置してくれたリクエストボックスに、もう一度食べたいメニューを書いて入れることも楽しみで、リクエストに応えてもらい喜んでいました。なかよし菜園の活動の影響は本当に大きく、完食はするものの野菜が苦手な子はいる中、土を耕し苗を植え、水やり観察、そして自分たちで収穫した夏野菜はどの子も格別に美味しかったようです。 米研ぎ炊飯をはじめ、トウモロコシの皮むき、スナップエンドウの筋とりなど、食材に触れてお手伝いすることで食べる意欲にも繋がりました。3 月には小学校の給食当番体験として順番に盛り付けを経験しています。
その他	年長児にとっては全ての行事が『最後の』となり、取り組みには子供たち保育士共に力が入りました。 わくわくドキドキで始まったお泊まり保育では、初めて親元から離れて泊まる子が多く、心配もあったと思いますが、友だちや先生たちとの特別な時間を存分に楽しみ、笑顔いっぱいの朝を迎えることが出来ました。仲間意識も深まり、運動会では息を合わせて頑張った組体操や最後まで諦めずに走り切ったリレーなどで大盛り上がりでした。今年度は保護者競技を取り入れましたが、本気で頑張る親を全力で応援する子供たちの姿が印象的でした。そして発表会。きく組全員揃ってインフルエンザに感染し、当日欠席のアクシデントがありましたが、保護者の皆様のご理解ご協力をいただき、延期して行うことが出来ました。子供たちの本番の強さと『やればできる』姿に感動しました。お店屋さんごっこも年長児にとって大きな取り組みで、廃品を利用した品物づくり、売る仕事、接客の楽しさ、報酬を得る喜び…『働くこと』を体験出来ました。 日頃より保護者の皆様には、ご理解ご協力をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。至らないところもあったと思いますが、保育園生活最後の 1 年の成長を保護者の皆様と共に近くで感じられたことを大変嬉しく思います。ありがとうございました。 『やればできる』きく組さん、小学校での成長も楽しみに応援しています。